

# 柱の集成材比率8割超

## 木造住宅ランキング調査

主要構造材の樹種採用率  
柱

樹種	採用率 (%)	前年度比 (%)
集成材 (Rウッド)	82.2 (25.0)	Δ10.3 Δ 2.5
(Wウッド)	(21.6)	Δ 1.0
(杉)	(17.3)	▼ 1.1
(桧)	(6.3)	—
杉	9.2	▼ 0.4
桧	6.2	▼ 10.4
その他	2.4	—

樹種	採用率 (%)	前年度比 (%)
集成材 (Rウッド)	69.4 (43.9)	▼ 3.4 Δ 2.2
(Wウッド)	(5.7)	▼ 6.9
(カラ松)	(3.6)	—
米松KD	22.1	▼ 4.8
杉KD	6.8	—
その他	1.7	—

樹種	採用率 (%)	前年度比 (%)
集成材 (Rウッド)	29.4 (16.4)	▼ 2.8 Δ 8.2
(桧)	(8.8)	▼ 0.7
桧	33.4	▼ 7.9
米松注入	10.1	▼ 0.2
米ヒバ	9.2	▼ 1.4
LVL	6.8	—
米ツガ	5.8	—
その他	5.3	—

仕口加工	採用率 (%)	前年度比 (%)
機械プレカット (金物工法)	99.0 (38.3)	Δ 1.9 Δ 8.2
手加工	1.0	▼ 1.9

本紙調べ

この調査は本紙が98年度から毎年実施しているもので、今回で20回目。大手住宅会社を中心に約400社にアンケートを送付、平均するものと見られる。今回の調査では柱の82.2%が集成材で、そのうちRウッドを使ったものが全体の25.0% (前年度比2.5%増)、Wウッドは21.6% (前年度比1.0%増)、杉は17.3% (同1.1%減)、桧は6.3% (前年度比0.7%減)で、国産材ラミナによる集成材は23.6%になった。そのほか米松注入10.1% (同0.2%減)、米ヒバ9.2% (同1.4%減)、米ツガ5.8% (前年度は0%)など分散している。LVLも

この調査は本紙が98年度から毎年実施しているもので、今回で20回目。大手住宅会社を中心に約400社にアンケートを送付、平均するものと見られる。今回の調査では柱の82.2%が集成材で、そのうちRウッドを使ったものが全体の25.0% (前年度比2.5%増)、Wウッドは21.6% (前年度比1.0%増)、杉は17.3% (同1.1%減)、桧は6.3% (前年度比0.7%減)で、国産材ラミナによる集成材は23.6%になった。そのほか米松注入10.1% (同0.2%減)、米ヒバ9.2% (同1.4%減)、米ツガ5.8% (前年度は0%)など分散している。LVLも

### 集成材+金物工法が一般化

本紙が実施した木造住宅ランキング調査のうち、主要構造材などの採用比率について53社から回答があった。速報値として平均採用率を集計したところ、柱の構造用集成材の採用率は82.2%と1998年度からの調査で過去最高の比率になった。98年度は60.8%だったことから、構造用集成材比率は20年で20%以上高まったものと見られる。また、金物工法比率も38.3%と高く、集成材+金物工法という組み合わせが主流になってきたことを物語っている (詳細は10月15日号木材建材ウイクリーに掲載)。

0% (前年度比2.5%増)、Wウッドは21.6% (前年度比1.0%増)増加した。杉集成材は17.3% (同1.1%減)、桧集成材が6.3% (前年度比0.7%減)で、国産材ラミナによる集成材は23.6%になった。そのほか米松注入10.1% (同0.2%減)、米ヒバ9.2% (同1.4%減)、米ツガ5.8% (前年度は0%)など分散している。LVLも

減)で、桧の減少が大きい。横架材では構造用集成材の比率が69.4% (同3.4%減)で、全体のうちRウッドが43.9% (同2.2%増)だった。米松KD材は22.1% (同4.8%減)と米松の高騰もあってか減少した。土台は、桧が33.4% (同7.9%減)と減少したが採用率ではトップ。集成材は29.4% (同2.8%減)となった。そのほか米松注入10.1% (同0.2%減)、米ヒバ9.2% (同1.4%減)、米ツガ5.8% (前年度は0%)など分散している。LVLも



発行所 日刊木材新聞社  
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4  
編集・営業 ☎03-3820-3500  
FAX03-3820-3519  
総務・販売 ☎03-3820-3511  
FAX03-3820-3518  
https://jfpi.jp/  
eメール info@n-mokuzai.com  
購読料 1ヵ月 6,200円  
©日刊木材新聞社 2018  
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

木材に  
興味津々  
木材建材ウイクリー  
Japan Lumber Reports  
電子版